

# 総合戦略アクションプラン検証



五島市  
GOTO CITY

(第2期総合戦略プロジェクト)

《基本目標Ⅰ》  
五島の恵みを活かし、  
雇用を生み出す“しま”をつくる

《基本目標Ⅱ》  
五島の魅力を発信し、  
世界に誇れる“しま”をつくる

《基本目標Ⅲ》  
安全・安心で住みやすさ  
日本一の“しま”をつくる

《基本目標Ⅳ》  
五島の宝・子どもが育ち、  
輝く“しま”をつくる

- 1-1 農林業振興プロジェクト
  - 1-2 水産業振興プロジェクト
  - 1-3 物産・ブランド振興プロジェクト
  - 1-4 企業誘致・地場産業振興プロジェクト
  - 1-5 再生可能エネルギー産業・次世代産業創出プロジェクト
- 

- 2-1 観光による交流拡大プロジェクト
  - 2-2 UIターン促進プロジェクト
  - 2-3 スポーツを通じた交流拡大プロジェクト
- 

- 3-1 健康で安心して暮らせる地域共生社会づくりプロジェクト
  - 3-2 インフラ整備プロジェクト
- 

- 4-1 結婚・出産・子育て支援プロジェクト
- 4-2 教育のしまづくりプロジェクト

# 基本目標 I

五島の恵みを活かし、雇用を生み出す“しま”をつくる

2

## 数値目標

項目	現状(平成30年度)	目標(令和6年度)	令和2年度目標値	令和2年度実績値
国境離島法による雇用創出数	285人	700人	368人	462人
Nぴか企業数	0事業所	5事業所	1事業所	2事業所
求人数に対する正社員の求人割合	33.0%	35.0%	35.0%	36.0%
農林水産、物産、ブランド及び企業誘致・地場産業の施策に対する市民満足度	17.0%	35.0%	20.0%	24.6%

## 基本的方向

- 地域を支える基幹産業の生産基盤・経営基盤を強化し、担い手が安心して参入できる“しま”をつくる。
- 稼ぐ力の向上を支援し、意欲的な事業者がチャレンジできる“しま”をつくる。
- 将来の五島市を支える新たな産業を生み出し“しま”をつくる。
- 島の恵みを積極的に島外に発信できる“しま”をつくる。

## 戦略プロジェクト

### 1. 農林業振興プロジェクト

- ◆ 経営基盤の強化
- ◆ 生産基盤の維持・整備
- ◆ 地域資源の活用

### 2. 水産業振興プロジェクト

- ◆ 経営基盤の強化
- ◆ 生産基盤の整備
- ◆ 加工品開発と販売・地産地消の推進

### 3. 物産・ブランド振興プロジェクト

- ◆ ブランド化支援
- ◆ 販路拡大支援

### 4. 企業誘致・地場産業振興プロジェクト

- ◆ 企業誘致と就業支援
- ◆ 創業支援・経営力強化

### 5. 再生可能エネルギー産業・次世代産業創出プロジェクト

- ◆ 再生可能エネルギー産業の創出
- ◆ 次世代産業の創出

# I-1 農林業振興プロジェクト

農業生産基盤の充実や担い手育成を図りながら、6次産業化や販路拡大により経営活性化を図るプロジェクト

## 基本的施策

- ①経営基盤の強化
- ②生産基盤の維持・整備
- ③地域資源の活用



## 数値目標、KPI(令和2年度実績)

《達成したKPI》

数値目標、KPI	目標値	実績
新規就農者数	10人	15人
繁殖雌牛飼養頭数	4,880頭	4,976頭
耕作放棄地面積	457.0ha	397.1ha
水田区画整備面積	1,077ha	1,085ha
椿油取引業者数	38社	40社

## 《達成できなかったKPI》

数値目標、KPI	目標値	実績
認定農業者数	261人	258人
中山間協定農用地面積	1,388ha	1,374ha
子牛生産頭数	3,950頭	3,765頭
地元産木材地元消費量	1,550m <sup>3</sup>	1,207m <sup>3</sup>
地元産木材製材品の島外出荷量	489m <sup>3</sup>	329m <sup>3</sup>
担い手への農地集積率	38.0%	37.7%
輸送コスト支援事業の出荷量	6,444t	6,082t
林道整備延長	132km	130km
有害鳥獣による農産物被害額	8,112千円	11,171千円
椿関連商品の売上額	54,509千円	41,349千円
学校給食における地場産物(野菜)利用量割合	39.0%	36.0%
畑地帯区画整備面積	398ha	393ha

## 実施した主な事業

- 【輸送コスト支援事業】**  
農産品の移入・移出にかかる海上輸送費及び航空輸送費を支援。
- 【五島市優良雌牛導入事業】**  
繁殖雌牛の質・量の向上を図り、農家所得の向上に繋げる。
- 【農産物等有害鳥獣対策事業】**  
有害鳥獣(イノシシ・シカ等)の捕獲及び防護対策を行う。
- 【椿植栽推進事業】**  
地域資源である椿を植栽し、椿油の安定生産を図る。

## 今後の取組

- 有人国境離島法など国や県の補助制度を活用しながら、担い手の確保及び農地集積率の向上に取り組む。
- 繁殖雌牛の増頭を進めて行くことに加え、子牛生産率向上をねらい、関係機関一体なって繁殖牛農家の飼養管理技術の向上を図っていく。
- 有害鳥獣捕獲者の免許取得推進や捕獲活動の助成、侵入防止柵設置推進、ICT技術等の活用等により被害軽減を図る。

持続可能な水産資源の活用と担い手育成を図りながら、6次産業化や販路拡大により経営活性化を図るプロジェクト

## 基本的施策

- ①経営基盤の強化
- ②生産基盤の整備
- ③加工品開発と販売・地産地消の推進



## 数値目標、KPI(令和2年度実績)

### 《達成したKPI》

数値目標、KPI	目標値	実績
新規就漁者数(独立型)	4人	4人
輸送コスト支援事業の出荷量	5,424t	7,587t
漁港整備改良箇所数	0箇所/年	2箇所/年
藻場の回復面積	1.0ha	2.4ha
五島♫の匠の人数	20人	21人

### 《達成できなかったKPI》

数値目標、KPI	目標値	実績
マグロ出荷量	2,000t	1,606t
新たな加工・販売施設の整備件数	6件	4件
漁師食堂の利用者数	4,300人	2,043人

## 実施した主な事業

### 【新規漁業就業者育成確保事業(独立型)】

漁家子弟やUIターン者に漁業技術を習得させ、地域に根付くことで、漁業後継者の増加と漁村の活性化を図る。

### 【五島市藻場回復等総合対策事業】

市内各地域の実態に適応した藻場回復手法を普及し、藻場の維持・回復を図る。

### 【五島鮮魚出荷技術向上対策事業(五島♫)】

「五島♫の匠」として人を認定することによる差別化でブランド化を図り、販路拡大と所得向上に繋げる。

## 今後の取組

- 漁業就業を希望する若者の確保に積極的に取り組み、地域漁業の担い手を一人でも多く確保することで地域活性化を図る。
- 地域に応じた藻場回復手法のマニュアル等に沿った普及・取組による藻場の面積拡大を目指す。
- 水産物の付加価値化を図るために、五島♫の取組と大都市圏における販路拡大を図る。

# I-3 物産・ブランド振興プロジェクト

物産ブランド化や各種の販売促進・情報発信等の強化により大都市圏などへの流通拡大を図るプロジェクト

## 基本的施策

- ①ブランド化支援
- ②販路拡大支援



## 数値目標、KPI(令和2年度実績)

### 《達成したKPI》

数値目標、KPI	目標値	実績
新たな加工品の開発件数	43件	45件
大都市圏(東京、福岡)バイヤー招聘による取引成約件数	55件	55件
ふるさと納税返礼品取引額	51,000千円	88,360千円

### 《達成できなかったKPI》

数値目標、KPI	目標値	実績
物産振興協会の売上額	335,000千円	272,151千円
前年度と比較して売上高が増加した五島市物産振興協会会員の割合	75.0%	10.1%
大都市圏(東京、福岡)での市産品取引店舗数	140件	122件
集荷システム構築による売上高	25,000千円	12,594千円

## 実施した主な事業

### 【五島フェア開催事業】

大都市圏の百貨店等やイベントで市内産品を販売し、五島産品の情報発信及び取引へ繋げる。

### 【マッチング支援事業】

大都市圏のバイヤーなどを五島に招聘し、地元生産者との商談会及び相談会を実施することにより、商品の開発、販路開拓・拡大に繋げる。

### 【ふるさと納税推進事業】

寄附金による歳入確保、市内事業者の売り上げ拡大及び寄附金の活用による地域活性化を図る。

## 今後の取組

- 大都市圏での五島産品のPR促進、バイヤー等の招聘による市内事業者の営業力強化、集荷システムの運用等により、五島市産品の販路拡大を図る。
- ふるさと納税の寄附額を増やすために、サイトの魅力化、寄附者に対する返礼品充実などの取組を行い、歳入確保及び市内事業者への返礼品受発注を増やしていく。

# I-4 企業誘致・地場産業振興プロジェクト

既存事業者の経営力強化と企業誘致・起業促進を両輪に、産業育成を図るプロジェクト

## 基本的施策

- ①企業誘致と就業支援
- ②創業支援・経営力強化

## 数値目標、KPI(令和2年度実績)

### 《達成したKPI》

数値目標、KPI	目標値	実績
誘致企業従業員数 (正社員)	72人	76人
法令に基づく派遣事業 実施団体の組織化	0団体	1団体
起業・創業件数	15件	27件
中小企業振興資金新規 貸付による新規雇用者数	45人	61人

### 《達成できなかったKPI》

数値目標、KPI	目標値	実績
誘致企業数	7件	6件
高校生新卒者地元就 職者数	35人	34人
経営コンサルタント活 用事業所数	5社	未実施



## 実施した主な事業

### 【国境離島地域維持補助金(雇用機会拡充事業)】

市内での創業及び事業拡大を行う事業者を支援し、雇用創出する。

### 【企業立地及び雇用促進事業】

市内外企業の工場等の立地を促し、雇用の拡大に繋げる。

## 今後の取組

- 物流コストがかからないIT企業など情報系企業の誘致を進める。企業へ提供できる物件情報の収集や、企業誘致担当と空家バンクやU・Iターン担当が連携をすることで人材の確保、物件情報の把握に努める。
- 事業者の掘り起しによる良質な雇用の場の創出を進めるとともに、人材確保を進めていく。
- 良質な雇用の場の創出には市内事業者の経営面の改善も不可欠であることから、経営コンサルタント事業を実施していく。

# I-5 再生可能エネルギー産業・次世代産業創出プロジェクト

7

海洋再生可能エネルギーの実用化とロボットやIoTなどの次世代産業の創出に向けたプロジェクト

## 基本的施策

- ①再生可能エネルギー産業の創出
- ②次世代産業の創出

## 数値目標、KPI(令和2年度実績)

### 《達成したKPI》

数値目標、KPI	目標値	実績
実証事業数	1件	2件
浮体式洋上風力発電設備容量	2MW	2MW
クリーンエネルギー車の普及台数	140台	155台
再生可能エネルギー関連企業の従業員数	89人	89人
技術開発等に関する実証事業誘致件数	1件	2件

### 《達成できなかったKPI》

数値目標、KPI	目標値	実績
なし		



## 実施した主な事業

### 【再生可能エネルギー分野先端技術開発支援事業】

再生可能エネルギー分野において、AIやIoTなどの先端技術を活用した取組を実施する事業者を支援する。

### 【電気自動車導入促進事業】

五島市EV・ITS実配備促進協議会に対して、急速充電器の設置費及び維持管理費や電気自動車のPR活動費等を助成し、環境にやさしい観光先進地を目指すことで観光振興に寄与する。

### 【ドローンi-Landプロジェクト】

地域課題の解決の手段として、ドローン等ICT技術を活用する。その先にドローン等による新たな産業及び雇用の創出を図る。

## 今後の取組

- 潮流発電実証事業について、出力規模の拡大、系統連系、FIT認定に向けて事業期間の延長を国に要望していく。
- 浮体式洋上風力について、今後、8基程度のウィンドファームを建設する。
- ドローンi-Landプロジェクトにより、ドローン関連産業の創出に向けた実証事業を実施し、新たな産業及び雇用の創出を目指す。



# 基本目標 II

五島の魅力を発信し、世界に誇れる“しま”をつくる

8

## 数値目標

項目	現状	目標	目標値	実績値
観光客入り込み客数	240,131人(平成30年)	300,000人(令和6年)	273,000人(令和2年)	123,703人(令和2年)
延べ宿泊数	168,495泊(平成30年)	210,000泊(令和6年)	191,000泊(令和2年)	126,371人(令和2年)
観光消費額	86.7億円(平成30年)	100.0億円(令和6年)	91.0億円(令和2年)	46.1億円(令和2年)
Uターン者数 (ワンストップ窓口利用者数)	202人(平成30年度)	300人(令和6年度)	300人(令和2年度)	204人(令和2年度)

## 基本的方向

- おもてなしの心で、再び訪れたいくなる“しま”をつくる。
- Uターン者をサポートし、住み続けたいくなる“しま”をつくる。
- スポーツを通じて交流する“しま”をつくる。
- 五島の魅力を発信し、国内外から選ばれる“しま”をつくる

## 戦略プロジェクト

### 1. 観光による交流拡大プロジェクト

- ◆五島の魅力を活かした旅行商品・体験プログラムの造成
- ◆ジオパークの仕組みを活かした取組
- ◆受入基盤の整備
- ◆セールス・プロモーション

### 3. スポーツを通じた交流拡大プロジェクト

- ◆誘致活動の強化
- ◆スポーツ施設等の充実
- ◆スポーツを通じた地域振興

### 2. Uターン促進プロジェクト

- ◆受入体制の整備
- ◆情報発信・プロモーションの推進

# Ⅱ-1 観光による交流拡大プロジェクト

戦略的な営業、広報宣伝活動と島内での観光情報・素材整備により、国内外の観光客の誘客強化を図るプロジェクト

## 基本的施策

- ①五島の魅力を活かした旅行商品・体験プログラムの造成
- ②ジオパークの仕組みを活かした取り組み
- ③受入基盤の整備      ④セールス・プロモーション



## 数値目標、KPI(令和2年度実績)

### 《達成したKPI》

数値目標、KPI	目標値	実績
宿泊客1人あたりの延べ宿泊数	1.47泊	1.66泊
民泊許可軒数	160軒	162軒
常時受入可能な民泊軒数	80軒	85軒
講座及びジオツアー参加者の満足度	60%以上	100%
キャッシュレス設備の稼働事業者数	43社	43社
外国人対応ガイド登録者数	3人	3人

## 実施した主な事業

### 【稼げる観光！五島アイランドプロジェクト事業】

体験型観光による交流人口の拡大を通して地域経済の活性化及び体験型観光の産業化を図る。

### 【ジオパーク推進事業】

日本ジオパーク認定に向けた準備等を行う。

### 【外国人観光客誘致業務事業】

団体・個人旅行の旅行商品造成及び誘客促進、外国人観光客の増加を図る。

### 《達成できなかったKPI》

数値目標、KPI	目標値	実績
世界遺産関連ツアーへの参加者数	3,700人	1,037人
着地型旅行商品の利用客数	7,300人	3,355人
教育旅行受入人数	4,350人	530人
観光ガイド登録者数	49人	46人
受入のための講習会などの受講者数	230人	0人
世界遺産ガイド登録者数	22人	16人
来訪者の満足度	84.2%	未実施
観光客リピート意向	60.0%	未実施
大型船誘致数	4隻	0隻
外国人観光客数	1,840人	182人

## 今後の取組

- 五島列島ジオパーク構想 基本計画・行動計画に基づき、地域の価値を知り、保全と活用を通じた持続可能な社会づくりにより、五島列島を未来に残すための取組を進める。
- インバウンド受入の本格的な再開を見据え、欧米豪や東アジアのターゲットごとに当市の魅力を発信していく。

ワンストップ窓口の整備による情報発信・受入体制の強化と住まい・仕事の確保などによるUIターン促進を図るプロジェクト

### 基本的施策

- ①受入体制の整備
- ②情報発信・プロモーションの推進



### 数値目標、KPI(令和2年度実績)

#### 《達成したKPI》

数値目標、KPI	目標値	実績
空き家バンクの成約軒数	33軒	41軒

#### 《達成できなかったKPI》

数値目標、KPI	目標値	実績
移住相談件数	462件	364件
移住者の5年間定着率	85.0%	80.2%
40歳未満のUIターン者の移住者数	225人	158人

### 実施した主な事業

#### 【空き家活用促進事業】

移住希望者へ空き家の情報を提供する「五島市空き家バンク」へ登録された物件の改修等に要する経費の一部を助成し、移住しやすい環境を整備する。

#### 【子育て世帯等移住促進事業】

定住する意思をもって転入する子育て世帯を支援することにより、地理的環境が悪い離島においても移住しやすい環境を整備する。

#### 【奨学金返還支援助成金】

若年層の定住の促進及び市内の産業を担う人材の確保を図り、人口減少対策を推進する。

### 今後の取組

- 定期的なオンライン移住相談を継続するとともに、ターゲット別のオンラインイベントを実施するなど、時代に即した情報発信を行っていく。また、移住者と地域の方が触れ合うイベントを開催するなどして、移住者が地域に受け込みやすい環境を作り、定着率増を図る。
- 空き家バンクについて、良質な空き家の発掘及び行政経費削減のために空き家バンクの運営業務を民間へ業務委託する取組を令和4年度からの実施に向けて検討する。

## Ⅱ-3 スポーツを通じた交流拡大プロジェクト

11

企業や大学などのスポーツ合宿の誘致による交流人口の拡大と経済活性化を図るプロジェクト

### 基本的施策

- ①誘致活動の強化
- ②スポーツ施設等の充実
- ③スポーツを通じた地域振興



### 数値目標、KPI(令和2年度実績)

#### 《達成したKPI》

数値目標、KPI	目標値	実績
なし		

#### 《達成できなかったKPI》

数値目標、KPI	目標値	実績
スポーツ合宿延べ団体数	124人	33人
スポーツ合宿延べ宿泊数	4,560人	1,588人
スポーツ施設利用者数	1,283人	742人
スポーツ集客イベントへの参加者数	5,000人	276人
スポーツ集客イベントの開催数	5大会	2大会

### 実施した主な事業

#### 【スポーツ合宿団体の誘致活動事業】

小中高校生の夏・冬・春休み期間の合宿及び実業団の合宿誘致に向けて、学校、大会等へ出向き営業を行う。

#### 【五島市中央公園長寿命化事業】

五島市唯一の総合運動公園である中央公園の老朽化した各施設の改修を進め、市民及びスポーツ合宿来島者の利便性の向上を図る。

#### 【絶景福江島マラニック大会】

新たなスポーツイベントとして、スピードは競わず、仲間と会話しながら五島の大地を巡る大会を開催。

### 今後の取組

- スポーツ合宿について、団体に出向いての営業も継続しつつ、合宿に来ている競技団体や地元団体、大学と連携し、競技者や顧問同士の横の繋がりによる効果的な誘致活動を実施する。
- 五島市中央公園について、今後も施設・設備の改修を計画的に実施していく。

### 数値目標

項目	現状(平成30年度)	目標(令和6年度)	令和2年度目標値	令和2年度実績値
特定健康診査受診率	37.0%	60.0%	40.0%	26.6%
がん検診受診率	13.2%	25.0%	15.0%	12.5%
住みやすいと感じる市民の割合	79.0%	80.0%	80.0%	73.6%

### 基本的方向

- 地域コミュニティ維持と活性化による絆の“しま”をつくる。
- 日本一健康で住みやすい“しま”をつくる。
- 障がいのある人もない人も共生する“しま”をつくる。
- 島内・島外ともにアクセスしやすい“しま”をつくる。
- 社会生活基盤が整備された安全・安心な“しま”をつくる。

### 戦略プロジェクト

#### 1. 健康で安心して暮らせる地域共生社会づくりプロジェクト

- ◆地域コミュニティの維持・活性化
- ◆質の高い医療・介護サービスの提供
- ◆健康で長生きできるしまづくり
- ◆障がい者の自立支援

#### 2. インフラ整備プロジェクト

- ◆公共交通機関の維持・活性化
- ◆社会生活基盤の整備

# Ⅲ-1 健康で安心して暮らせる地域共生社会づくりプロジェクト

離島先端医療拠点の形成による健康長寿のしまづくりを図るとともに地域コミュニティを維持し効率的で質の高い生活支援サービスの提供を図るプロジェクト

## 基本的施策

- ①地域コミュニティの維持・活性化
- ②質の高い医療・介護サービスの提供
- ③健康で長生きできるしまづくり
- ④障がい者の自立支援



## 数値目標、KPI(令和2年度実績)

### 《達成したKPI》

数値目標、KPI	目標値	実績
調剤情報システム市民加入者割合	38.5%	39.4%
医師数の人口1万人対率	20.3%	21.4%
看護師数の人口1万人対率	99.4%	104.8%
生活支援サービス創出数	6	11
認知症サポーター数	3,000人	3,428人
認知症カフェ設置箇所数	2箇所	2箇所
認知症初期集中支援チームの訪問件数	165件	222件
地域ミニデイの設置件数	40件	43件
地域ミニデイ住民ボランティア登録者数	200人	256人
要介護認定率	20.5%	19.2%
高齢者緊急通報事業(シルバーホン)利用者数	30人	34人

数値目標、KPI	目標値	実績
重症化予防事業からの医療機関受診率	38.0%	57.0%
シルバー人材センター会員数	180人	212人
地域生活支援拠点等の整備	1箇所	1箇所
がん検診精検結果の把握率	93.0%	94.3%

### 《達成できなかったKPI》

数値目標、KPI	目標値	実績
新たな地域課題解決に向けた取り組み	39件	36件
地域おこし協力隊の定住率	60.0%	50.0%
地域課題解消に向けた大学との連携事業数	11件	4件
五島日本語学校留学生数	50人	16人
高齢者対象ニュースポーツ教室等開催数	7回	4回
相談支援対応件数(基幹相談支援事業所)	1,600件	1,401件
相談支援対応件数(障害者就業・生活支援センター)	2,000件	1,403件

離島先端医療拠点の形成による健康長寿のしまづくりを図るとともに地域コミュニティを維持し効率的で質の高い生活支援サービスの提供を図るプロジェクト

## 実施した主な事業

### 【地域の絆再生事業】

地域住民と行政の協働によるまちづくりを推進するため、住民同士が互いに支え合う「地域の絆」の再生を図るとともに、市民力を結集し、地域の特性を活かしたまちづくりを推進する取組を展開する。

### 【地域おこし協力隊事業】

都市部の意欲ある人材を積極的に受け入れ、新しい視点や発想によって新たな価値の創出や地域の活性化を図ることを目的として、地域おこし協力隊を配置する。また、地域協力活動を通じて、任期終了後の地域への定住定着を図る。

### 【集落支援員事業】

各地区に集落支援員を配置し、それぞれ「まちづくり協議会」の事務局を担いながら集落の課題解決に向けた活動を行う。

### 【長崎県病院企業団運営費負担金】

医師や看護師等の医療従事者の確保を図る。

### 【地域ミニ・デイサービス事業】

高齢者が要支援者や要介護状態となることを予防するとともに、要介護状態等となった場合においても自立した日常生活を営むことができるよう自発的、主体的に参加し、高齢者の交流の場と生きがいづくりを目指す。

### 【障害者相談支援事業】

地域移行支援や地域定着支援による常時の連絡体制や緊急事態等の相談支援、親元からの自立や地域での暮らし等、障がい者やその家族からの相談に応じる。

### 【地域活動支援センター事業】

障がい者に創作的活動・生産活動の機会を提供することにより、社会との交流を促進し、自立した生活を支援する。

## 今後の取組

- 新たな地域課題解決に向けた取組については、高齢者日常生活支援（買い物・移動支援、居場所づくり、見守り）、備災防災活動、環境整備活動、郷土愛を育む活動、地域が収益を得る活動などを実施していく。
- 地域おこし協力隊については、今後も隊員の目標を明確にし、任期終了後の定住を見据えた活動計画を策定するなどし、現在の活動と任期終了後の定住について、十分に協議しながら進めていく。
- 医療人材の確保については、ばらかもん奨学金を活用して更なる人材確保に繋げる。
- 相談支援対応については、相談窓口の周知を図るとともに障がい者の方が安心して生活できるようサービス提供体制を整備していく。

## 地域公共交通の再編・再生による利便性の向上と、道路や公共施設などの公共インフラの整備・再編を図るプロジェクト

### 基本的施策

- ①公共交通機関の維持・活性化
- ②社会生活基盤の整備

### 実施した主な事業

#### 【新生活交通維持事業補助金】

各地区において、乗合タクシーを運行して移動制約者の交通手段を確保する。

#### 【国境離島運賃低廉化負担金】

航路・航空路の運賃低廉化を実施することで、離島生活における経済的負担の軽減を図る。

#### 【橋梁維持補修事業】

橋梁長寿命化修繕計画に基づき、定期的な点検及び補修を実施する。

#### 【浄化槽設置整備事業】

住宅及び事業所に設置する50人槽以下の浄化槽設置者に補助する。

### 数値目標、KPI(令和2年度実績)

#### 《達成したKPI》

数値目標、KPI	目標値	実績
路線・航路等検索サービス構築事業数	3件	11件
公共土木施設維持保全対応率	71.0%	71.1%
橋りょうの補修実施件数(橋りょう修繕計画)	40件	40件

#### 《達成できなかったKPI》

数値目標、KPI	目標値	実績
航路利用者数(基幹航路)	589,589人	270,896人
航路利用者数(二次離島航路)	213,716人	168,255人
空路利用者数	168,829人	71,812人
陸上交通機関(路線バス、乗合タクシー)利用者数	374,942人	349,884人
高齢者フリーパスの利用者数	200人	189人
汚水処理人口普及率	45.4%	44.7%
消防職員による防火・救急等に関する相談のための訪問件数	300件	283件

### 今後の取組

- 陸上交通については、富江地区で実証運行を行った電話予約制乗合タクシーを福江島各地域に導入し、住民の利便性の向上を図るとともに、バス路線の効率化を目指し、関係機関及び関係部署との組織横断的な連携のもと地域公共交通のあり方について調査研究を行う。
- 橋りょう補修については、計画作成時以後に補修が必要と判断された橋りょうも含めて令和6年度までに補修工事の完了を目指す。



### 数値目標

項目	現状	目標	目標値	実績値
合計特殊出生率	1.93(平成29年)	1.97(令和6年)	1.88(令和2年)	2.16(令和2年)
出生数	221人(平成30年)	195人(令和6年)	195人(令和2年)	189人(令和2年)
子育て支援満足度	54.0%(平成30年度)	63.8%(令和6年度)	55.8%(令和2年度)	26.1%(令和2年度)
教育環境満足度	52.8%(平成30年度)	71.3%(令和6年度)	59.3%(令和2年度)	33.5%(令和2年度)

### 基本的方向

- 出会い・結婚・出産・子育てを支援し、希望をかなえる“しま”をつくる
- 地域ぐるみで子どもを育て、郷土愛に満ちた子どもたちがいる“しま”をつくる
- 教育環境が整備された学びの質が高い“しま”をつくる

### 戦略プロジェクト

#### 1. 結婚・出産・子育て支援プロジェクト

- ◆ 出会い・結婚支援
- ◆ 出産・子育て支援

#### 2. 教育のしまづくりプロジェクト

- ◆ グローバル人材育成
- ◆ 郷土愛を育み学びの質を高めるための環境整備
- ◆ しま留学制度の推進
- ◆ 読書に親しむ環境づくり
- ◆ 高等学校の魅力化の推進

# IV-1 結婚・出産・子育て支援プロジェクト

出会い・結婚支援から出産・子育てまでの切れ目ない支援により、結婚の増加と子育ての環境整備を図るプロジェクト

## 基本的施策

### ① 出会い・結婚支援

### ② 出産・子育て支援



《家庭教育講座の様子》

## 数値目標、KPI(令和2年度実績)

### 《達成したKPI》

数値目標、KPI	目標値	実績
保育所・認定こども園待機児童数	0人	0人
乳児家庭全戸訪問事業の訪問率	100%	100%
子育て支援員数	23人	33人
放課後児童クラブのクラス数	13クラス	14クラス

### 《達成できなかったKPI》

数値目標、KPI	目標値	実績
婚活イベント参加者数	40人	0人
イベント等によるカップリング数	3組	0組
婚活支援団体数	3団体	1団体
家庭教育学級等の参加者数	1,000人	404人

## 実施した主な事業

### 【放課後児童健全育成事業費】

社会福祉法人等が運営する放課後児童クラブの運営費等を支援する。

### 【乳児家庭全戸訪問事業】

開業助産師に児童福祉法に基づく乳児家庭全戸訪問事業を委託し、月に一度、訪問結果の報告を受け、継続支援の必要性についてケース検討会を実施する。

### 【家庭教育学級事業】

保育園や学校等を拠点とし、その保護者を対象に家庭教育について学ぶ機会を提供する。

## 今後の取組

- 令和3年度は、めぐりあい交流促進事業として、テレビ長崎(KTN)に業務を委託し、オンライン及びリアルな婚活をそれぞれ2回ずつ実施する予定で、一組でも多くのカップリングを成立させる。
- 子育て支援については、待機児童を出さないように保育所等や児童クラブの支援を継続する。
- 家庭教育学級については、幼稚園、保育園、小中学校、PTA、各種団体と連携しながら、保護者を対象とした家庭教育学級・子育て出前講座の開設を推進し、家庭教育に関する学習活動の支援に努める。

関係機関と連携した多様な教育計画による、確かな学力と豊かな心を併せ持つ世界に通用する人材の育成を図るプロジェクト

## 基本的施策

- ①グローバル人材育成 ②郷土愛を育み学びの質を高めるための環境整備 ③しま留学制度の推進
- ④読書に親しむ環境づくり ⑤高等学校の魅力化の推進

## 数値目標、KPI(令和2年度実績)

### 《達成したKPI》

数値目標、KPI	目標値	実績
CEFR(外国語のコミュニケーション能力指標)のA1レベル以上の生徒数率	50.0%	60.4%
しま留学受入人数	15人	20人
学校図書館児童1人当たりの月平均貸出冊数(小学生)	11.0冊/月	11.6冊/月
下宿先受入可能人数(奈留高校)	60人	65人

## 実施した主な事業

### 【市単独外国語職員(ALT)の雇用事業、プロジェクトG】

英語教育の補助として市内の学校に6名のALTを雇用しており、そのALTのとまりまとめとして、市単独で1名指導員を雇用。

### 【ICT環境整備・教育強化事業】

各学校のICT教育を推進することにより、児童生徒の学力向上を図る。

### 【しま留学受入事業】

留学生を受け入れることにより、地域活性化の核である学校の存続を図る。

### 《達成できなかったKPI》

数値目標、KPI	目標値	実績
だれかに英語で話しかけてみたことがあるか(市内全小学6年生対象意識調査)	52%	48%
イングリッシュキャンプ参加後の意識調査(英語学習へのさらなる意欲が高まったか等)	100%	0%
ふるさと活性化貢献支援事業 指定校数	6校	5校
不登校児童生徒の割合	1.0%	1.9%
全国学力調査の算数・数学科における五島市と全国の正答率の比較	100%	0%
教員一人当たりのICT機器活用頻度	9.0回/週	8.0回/週
全国学力調査の算数・数学科における五島市と全国の正答率の比較	100%	0%
長寿命化計画に基づき改修工事を実施した学校数	3校	1校
図書貸出し冊数(図書館・公民館)	170,000冊	127,321冊
学校図書館支援員の学校訪問回数	180回	178回
学校図書館児童1人当たりの月平均貸出冊数(中学生)	2.0冊/月	1.6冊/月

- 英語教育については、外国人との交流の機会を増やし、異文化への関心とコミュニケーション力を高める取組をしていく。
- しま留学については、安心して留学生活が行える体制を整える。また、留学生を受け入れるためのしま親の確保に力を入れる。

## 今後の取組

# 数値目標結果一覧

19

基本目標	数値目標合計数	評価			
		A (100%以上)	B (90~100%未満)	C (90%未満)	未確定
基本目標Ⅰ 五島の恵みを活かし、 雇用を生み出す“しま” をつくる	4	4	0	0	0
基本目標Ⅱ 五島の魅力を発信し、 世界に誇れる“しま” をつくる	4	0	0	4	0
基本目標Ⅲ 安全・安心で住みやす さ日本一の“しま” をつくる	3	0	1	2	0
基本目標Ⅳ 五島の宝・子どもが 育ち、輝く “しま”をつくる	4	1	1	2	0
総計	15	5	2	8	0

33.3%

13.3%

53.4%

0%

# KPI結果一覧

20

基本目標	KPI合計数	評価			
		A (100%以上)	B (90~100%未満)	C (90%未満)	未確定
基本目標Ⅰ 五島の恵みを活かし、 雇用を生み出す“しま” をつくる	46	22	10	12	2
基本目標Ⅱ 五島の魅力を発信し、 世界に誇れる“しま” をつくる	25	7	2	16	-
基本目標Ⅲ 安全・安心で住みやす さ日本一の“しま” をつくる	32	18	6	8	-
基本目標Ⅳ 五島の宝・子どもが 育ち、輝く “しま”をつくる	23	8	4	11	-
総計	126	55	22	47	2

43. 6%

17. 5%

37. 3%

1. 6%